

<病害虫発生予察特殊報第1号発表>

農地で「クビアカツヤカミキリ」の成虫を確認

特定外来生物「クビアカツヤカミキリ（以下、「本種」という。）」の成虫が、長野県内の農地で初めて確認されました。本種は、モモ、ウメなどの樹木内部を食害し、枯死させる恐れがあります。**被害の拡大を防ぐため、園地の点検と早期発見・早期防除をお願いします。**

1 対象品目 もも、うめ、プルーン等核果類

2 確認の経過

令和8年7月23日、東信地域で本種の成虫の死骸を発見。その後、同地域の民家のウメとプルーンの樹園地で、生きた成虫（写真1）と、本種によるものとみられる「フラス」（写真2）を確認。

3 形態及び被害の特徴

成虫は体長25～40mmで、長い触角と光沢のある黒い体、頭部と胸部の間のクビ（胸部）が赤いことが特徴で、カミキリムシ類の中では産卵数が多く、繁殖力が強い害虫です。

幼虫は乳黄白色で、樹木内部で2～3年かけて成長します。食害した樹木からは、木くずと糞が混じった「フラス」が大量に排出されます。このフラスの色は明るく、かりんとうのように細長く、薄い木くず片を多く含んでいます。

4 主な防除対策

本種を対象とした登録農薬は、適用内容と使用方法を確認し、ラベルの記載に従って使用してください。食入孔に薬剤を注入する場合は、フラスをできるだけ取り除き、ノズルを孔の奥まで差し込んで注入します。疑わしいフラスをみつけた場合は、食入孔を確認し、針金や千枚通し等で中の幼虫を駆除してください。成虫は、見つけ次第捕殺してください。

5 問合せ先 長野県農業試験場病害虫防除部 電話 026-248-6471（直通）

※クビアカツヤカミキリは、外来生物法により、生きた個体を運搬することは禁止されています

本種と思われる個体やフラスを見つけた場合は、県地域振興局（別添参照）又は発見場所の市町村の外来生物担当課へ情報提供をお願いします。



（写真1 雄成虫）



（写真2 株元に積もったフラス）



（問合せ先）

担当 長野県 環境部 自然保護課
生物多様性係 黒坂、更級
電話 026-235-7180（直通）
026-232-0111（代表）内線 2779
FAX 026-235-7498
E-mail shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

（問合せ先）

担当 長野県農業試験場
病害虫防除部 近藤、内津
電話 026-248-6471（直通）
FAX 026-248-6473
E-mail bojo@pref.nagano.lg.jp

（問合せ先）

担当 長野県 農政部 農業技術課
環境農業係 上久保、笹川
電話 026-235-7222（直通）
026-232-0111（代表）内線 3073
FAX 026-235-8392
E-mail nogi-kankyo@pref.nagano.lg.jp

特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」

1 クビアカツヤカミキリの概要

- 原産地は、中国、朝鮮半島、ベトナム北部等です。
- 2018 年に、外来生物法に基づく「特定外来生物」に指定されています。
- 国内では 2012 年の初確認からこれまでに 19 都府県※で確認されています。（2026 年 7 月時点）
※ 愛知県、茨城県、大阪府、香川県、神奈川県、岐阜県、京都府、群馬県、埼玉県、滋賀県、千葉県、徳島県、栃木県、東京都、奈良県、兵庫県、三重県、山梨県、和歌山県

2 クビアカツヤカミキリの特徴

- クビアカツヤカミキリは、体長約 2.5～4 cm 程度のカミキリムシで、全体的に光沢のある黒い体と赤い胸部（首の部分）が特徴です。
- 幼虫が入り込んだ樹木からは、木の根元等にうどん状のフラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）が排出されます。



7 月 23 日に発見された個体（撮影：長野県）



大量に排出されたフラス（提供：群馬県）

3 クビアカツヤカミキリによる影響

- クビアカツヤカミキリの幼虫がサクラ、モモ、ウメ、スモモ等の樹木の内部に入り込み、内部を食い荒らすことで、樹木を衰弱させたり、枯死の原因となります。
- サクラ、ウメ、モモ等のバラ科の樹木を好むため、農産物にも甚大な被害を及ぼす可能性があります。

「特定外来生物」

外来生物法では、外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害の防止を目的に特定外来生物を指定し、これらの生きた個体を持ち運んだり、飼育したりすることを禁止しています。

参考：環境省チラシ「クビアカツヤカミキリは、特定外来生物に指定されています。」

https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/g_kubiakatsuyakamikiri_kaitei.pdf

連絡先等について

クビアカツヤカミキリと思われる個体を見つけた場合は、逃がさずに発見次第殺虫剤の使用や踏みつけなどにより、その場で駆除してください。その際は、可能な範囲で写真を撮る等して、発見日時、発見場所、発見時の周りの状況等を下表まで連絡してください。（個体は死んでいても大丈夫です）。

農地以外で発見した場合

長野県環境部自然保護課：026-235-7180
佐久地域振興局環境廃棄物対策課：0267-63-3230
上田地域振興局 環境課：0268-25-7134
諏訪地域振興局 環境課：0266-57-2952
上伊那地域振興局 環境・廃棄物対策課：0265-76-6817
南信州地域振興局 環境課：0265-53-0434
木曽地域振興局 総務管理・環境課：0264-25-2211
松本地域振興局 環境・廃棄物対策課：0263-40-1941
北アルプス地域振興局 総務管理・環境課：0261-23-6563
長野地域振興局環境・廃棄物対策課：026-234-9590
北信地域振興局 環境課：0269-23-0202

農地で発見した場合

長野県農政部農業技術課：026-235-7222
長野県農業試験場病害虫防除部：026-248-6471
佐久農業農村支援センター 技術経営普及課：0267-63-3167
上田農業農村支援センター 技術経営普及課：0268-25-7157
諏訪農業農村支援センター 技術経営普及課：0266-57-2932
上伊那農業農村支援センター 技術経営普及課：0265-76-6841
南信州農業農村支援センター 技術経営普及課：0265-53-0436
木曽農業農村支援センター 技術経営普及課：0264-25-2230
松本農業農村支援センター 技術経営普及課：0263-40-1947
北アルプス農業農村支援センター 技術経営普及課：0261-23-6543
長野農業農村支援センター 技術経営普及課：026-234-9536
北信農業農村支援センター 技術経営普及課：0269-23-0222